

## 第2回 村上第一中学校・村上東中学校統合推進委員会

令和7年11月5日(水) 19:00~20:40 生涯学習推進センター 大会議室

参集者：PTA保護者6名・学校運営協議会2名・中学校校長、教頭4名・区長4名

合計16名

(開会)

(委員長挨拶)

(委員の交代について)

(議事)

### (1) 統合中学校の校名について

委員長        それでは次第の4の議題に移ります。議題1、統合中学校の校名について、事務局から説明願います。

市教委        はい。今回の議題はこちら1つだけとなります。第1回の確認からさせていただきますが、この学校名の決め方につきましては、アンケートは取らず、この委員会で決定するということでお決めいただきました。ご意見の中では、村上第一中学校、村上東中学校、村上中学校の3つが具体的には挙がったかと思えます。そして今回の資料ですが、先程の名簿の隣に統合中学校の校名のそれぞれのメリット、デメリット、大変簡単なもので、皆様方十分ご承知のこととは思ったのですが、確認として載せさせていただきました。それ以降のページにつきましては、参考に3校の校歌等を載せさせていただきました。戻りまして、そのメリット、デメリットのところに記載はしなかったのですが、一中・東中としたときのデメリットとしまして、両校閉校としたはずなのに校名が残るのは市民感情に依っていないのではということが考えられるかと思えます。前回、昨年度の合同検討委員会では両校が閉校するという事になっており、そこに参加した多くの皆さん、また周知を受けた市民の皆さんは一中や東中の名前が残るとは誰も思っていないという話がありました。それらのことも踏まえまして、今回、まず最初に校名の候補を挙げていただくことから始めさせていただければと思います。いずれの校名にしても、やはり市民の皆さんにこういう理由でこの校名と決定したという理由付けが必要になるかと思えます。皆さんそれぞれ思いもあるかと思えますので、ここでそういったことについてご意見をいただけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

委員長        それでは、校名の候補についてご意見ある方、お願いいたします。

推進委員      すみません、2点ございます。こちら、メリット、デメリットというところで、前回の、昨年度も学校長が説明したと思うんですけども、こちら、メリットのところ、村上第一中学校のところでアンダーラインが引かれてるかと思えます。ここ

が1番すごくこう大事なところだとは思うんですけども、1点目、村上中学校の2点目については、こちらはうちの生徒のことは多分考えてない2点目になってると思います。前日も昨年度も話したとおり、一中としては校舎もなくなるし、名前もなくなるんですけどっていうふうな話をしております。その中で、村上中学校の2点目は、本当にあの、その発言を考慮して、平等だと、同じ気持ちで受け入れられると書かれているのか。これは間違ってるんじゃないでしょうか。村上第一中学校の明らかにデメリットですよ。アンダーラインが引かれた1点目がデメリットのところと同じように書かれるかと思います。これがメリットだということであれば、そもそもうちは村上第一中学校という名前を推す必要もないわけです。そしてまた隣にあります労力等々もあるんですけども、私、前回お伝えさせていただきました1番の問題の金額のところは一切触れてないっていうふうなところが記載として落ちているのではないかなと。当然、膨大な労力、時間もそうなんですけども、お金もかかる。お金の話は結構、あの時20分30分ぐらい話が出たと思います。私も話をさせていただきましたが、それが落ちている。その辺りが疑問がございます。あと、先程の事務局から話がありました、どちらの名前を残してもそれはっていうふうな話をされましたが、現に平林小学校は砂山小学校と平林小学校どちらも閉じて、平林小学校が名前として残ってます。地元としては別にそれで、そういうものなんだなと思ってますが、もしそうであれば、そもそも一中と東中の名前がここに候補に上がることにすらないんじゃないかなと。

市教委　　まず、前段のメリット、デメリットのところの、こちら、両校関係者というふうな書いてしまったんですけども、おっしゃるとおりで、生徒のことに重きを置いていなかったという点でお詫び申し上げます。地域の方にとってということを書かせていただきました。生徒の気持ちについては今おっしゃったとおりだと思います。あと、金額につきましても、大事なところの記載が漏れておまして申し訳ございません。後段につきましては、もちろん一中や東中の名前を使ってはいけないということではありません。ただ、一中にしる東中にしる、その名前を新しい統合校の名称として使う明確な理由が、もちろん事務局もいろいろと考えてはいるんですけども、そこを皆さんからもぜひお力を貸していただきたいということで発言させていただきました。繰り返しになりますが、もちろん既存の校名を使ってはいけないということは全くございませんので。

推進委員　　前回の会議の後にPTAで協議をしました。1年前に遡ると、どちらか1つだけ閉校しないのであれば、第一中学校で、2つ閉校する理由、必要はないから、第一中学校の存続っていうことで、1年前PTAの皆さんにお願いをして、投票のときにはご一考いただきたいみたいなお願いをした経緯があるんですね。それで1年経ったときに2校とも閉校するっていうのが決まって、そして今回、校名を選ぶっていうところで、1回目が終わった時点でもう一度集まってですね、前回の話し合いの内容もあるけれども、校名どうしようかって言ったときに、PTAの皆さんの総意としてはですね、村上中学校でお願いしたいという結論だったんで

す。今お話があったとおり、市民に広く周知されているので、閉校した学校の名前を使うのは理解を得られないのではないかというPTAの皆さんのご意見で、区長会はここのカテゴリーに含まれてないので、また別に話し合われたと思うんですけども。村上中学校にすると1からまた経費はかさんだりする可能性はあるんですけども、理解を得やすいということ、旧市町村ごとの名前が、村上市は荒川とか朝とか神林とか、旧市町村、校名できているので村上でお願いしたいということが、PTA役員の総意と言いますか、結論として出されたので、2回目のこの会議では、学校を代表して発言するという約束をその場でしておりましたので、このようにお伝えする次第であります。

推進委員 先回の話とちょっと被るんですけども、私は村上第一中学校がいいなと思ってます。変えない方がいいと思うのはどちらか、村上東中学校でもいいんですけど、前にも話しましたが、ここにいる皆様方、子どもたちと一緒に学校を作るのは子どもたちと教員です。校歌変えるんですね、とんでもない労力がかかります。何年間もかけて歌を覚えていくんですけども、卒業していく子どもたちは関係ないので、その歌は歌わないかもしれませんが関係してくる。今の小学校6年生からだったんでしょうかね、辺りが統合で、最後、その歌を歌うことになりますけども、そこに非常に労力が学校としてはかかります。この会議以外にも、この前も話しましたが、学校は教育課程だとか、行事だとか、様々なところで会議を開いて物事を決めていきます。できるだけ子どもたちのための時間を増やしたいと考えております。そうすると、学校名だとか校歌だとか、校名だとかっていうようなところにあんまり時間を使いたくないというのが実際のところなんです。できるだけ早く、子どもたちのための学校はどういうふうな学校がいいのか、それこそアンケートを実施してみたり、それこそ子どもたちから話を聞いてみたり、体操着を変えるのであればいろんな候補を子どもたちから募ってみたり、そういうところに時間をたっぷりかけたいなって。そして、みんなで作った学校だねというふうにしたいなと思っております。学校名を変えればそういうことができないのかとおっしゃるかもしれませんが、やってやれないことはないと思いますが、我々の勤務時間は8時10分から4時40分までなんです。その時間の中で全てとにかく2つの学校のことを考え続けるっていうのはかなり、50年に一遍、半世紀に一遍の大事業となりますので、職員への負担も凄まじいことになります。そういうことも十分に配慮していただきたいと思います。

推進委員 もしかするとちょっと別件かもしれませんが、先程お話しされた内容については、いろんな方の意見を聞いて、私としてはこう思うというふうなのはありますかと思うんです。ただ、今の話で、PTA役員さん方の意見を聞いたって発言をされました。ということは、ここにいる方以外にも理事の方とかもお声がけしてきたとかいろんなパターンがあると思うんですけども、そういうふうになってしまうと、結局複数、たくさん聞いて、たくさんの方が言ってたよっていうことを安易に示していることになります。それは結局やはりフェアじゃないんじゃないでしょう

か。こちらは、私も、例えば子どもたちにどっちがいいなんて聞いてません。保護者にも尋ねてません。当然、役員さん、理事さん方にもじゃあこういうふうにしましょうよというふうなこともしてません。責任を持ってここに座って、それぞれの子どもたちへ向ける信念を持って、1人1人話すつもりで対応してます。皆さんがこう言っていましたからこうですって言われるのであれば、前回の会議でアンケート、こういうふうな方向に舵を切ったらよかったんじゃないでしょうか。ちょっと今回の途中、学区さんの方でちょっとフェアじゃない情報提示の仕方がされてるような気がしてしょうがないんですけれども。ちょっと辛いです。

推進委員　ごめんなさい、誤解を招く表現だったんですけども、私がお話したのは、この出席者で区長会を除く人たちの話を同じく5名の方が5回発言するのは大変なので、あなたがそのここに列席している人の考えを1人でまず言ってくれと言って、分かりましたという約束した意味なので、ここにいらっしゃる方が、例えば10人とか、他のいない人の話を聞いてきて言ってるっていうのではなくて、ここにいらっしゃる方の話が1人1人発言するのが重複するので、1回で言ってくれという意味で。ちょっと今誤解を招いてますけど、誰か別な100人、200人の意見を募って言ったわけではなくて、ここにいる人だけの話です。

推進委員　前回出席してないんで申し訳ないんですけども、その辺のところが鑑みなかったら申し訳ありませんが、私自身の経験からお話しさせていただきます。私は現役の時に最後の校長やってたんですが、全くない学校を1から作ったものです。その話をちょっとさせてもらいたいんですが、その時に私にその依頼が来たのが、前年度の3月の異動の時です。3月に来週の4月から新しい学校ができることが分かってるだろう、そこの校長に行行って言われたわけですね。つまり私の準備期間は0です。4月1日から着任しました。着任した時に校章、校歌、教育目標ありません。全てやれということです。それが県教委からです。特別支援学校は小学部から高等部まであります。つまり、小学校から高校まであるわけです。そこの教育課程を全て作らなきゃならないっていう作業。それから校歌を作れ、校章も作れ、県から出るお金は200万ぐらいしかなかったんです。それでどうやってやるんだって話になって赴任しましたが、確かに大きな負担ではありましたが、子どもたちは本当に新しい学校を作るんだということで、みんな一生懸命やってくれましたし、職員もそれなりに動きました。徹夜とかそんなことは一切していません。そこはうまくやってきました。ましてや特別支援学校です。中学校と比較してどうかって言われたら、どちらも大変かと思います。しかし、特別支援学校の教育課程あるいは教育計画を作るっていうのは、その基本がないんですよ。全て学校に任されてる部分があります。中学校であれば、失礼ですけど、小学校、中学校であれば学習指導要領に1学年は何をこなさい、2学年は何をこなさいと言って書いてあって、それに即した教科書がありますよね。そういったものも一切ない中で、私たちは特別支援学校の教育課程を作ってきました。だから、そういったことを考えた時に、新しい学校を作る、つまり校名が新しくなることによっていろんな作業が生まれるから

大変だというのは少し当たらないかなと私は思います。先程、校歌を覚えるのが大変だというふうになってきましたし、卒業する時に違う校歌だから、それはもし一中になった場合には、東中学校の子どもたちは1から校歌を覚えて、1年生で習った校歌が中3の時は違うっていうことになりますよね。そういうことを考えていった時に、要するに子どもたちを考えた時です、私は。やっぱり両方ともフェア、同じ学校、新しい学校で、元一中の方も元東中の方も新しい学校を作っていこうぜ、の方が私はフェアだと思います。そして1番私気になってたのが、東中が校舎を残したんだから名前は一中だっていうのは、これはね、フィフティーフィフティーじゃないと思うんですよ。やっぱり名前の方がかなり大きなウエイトを占めていると思うんですね。ですから、名前を残すのなら俺のところの校舎を使えとか、そうは私はないなっていう気がします。名前というのはやっぱり大きなことだと思うので。私としては東中でもなく一中でもなく、新しい名前をつけるのがいいんじゃないかなという意見です。

推進委員　私がこの中で1番年上で、村上市の中学校がどういうふうな変遷をしてきたのかっていうのを見てきた、経験してきたということで、この名前を考える時もずっと考えてきました。かつては、村上中学校、それから瀬波中学校、上海府中学校、それから山辺里中学校、そして大栗田中学校、そして岩船中学校と6校あったんですね。それが村上、瀬波が一緒になって一中になり、そこにやがて上海府が入って一中になり。そして山辺里が閉校して一中の村小学区の子どもたちが一緒になって東になって、そして大栗田中学校の子どもたちはその頃ちょっとこう、いなくなりましたので、山辺里小学校と村小の子どもが東に行く。そして残るのは岩船なんですけども、皆さんご存じのように、岩船は神林中学校と統合するというような方向で進んでます。そうすると、村上にはかつて6校あった学校が実質1校になるわけですね。そうした時に、私は名前はまだ頭の中でぐるぐる、ぐるぐるしていて、結論は出てないんですけども、一中がいいのか、東中がいいのか、それとも新しい名前にするのかっていうのは、まだちょっとぐるぐるして、ただ引っかかっているのが、村上というこの地区には、岩船はちょっと神林の方に統合されるということをやちょっとこう置いておくと、1つの学校になるんだな、そうすると、荒川、神林、それから朝日、山北と同じ形になるんだなということが、頭の中にこう浮かんでくるわけです。その中で、じゃ校名どうするんだっていうことでは、まだこうぐるぐるしていますけど、ただ、村上地区には中学校、実質1校だっていうのが随分と私の中にこう引っかかっているところであります。

推進委員　今程の話を聞いて、一旦整理お願いしたいんですが、とりあえず一中、東中、村上中のこの3校で今日は校名を決めるっていう前提で皆さん来てらっしゃると思うんですが、それでよろしいでしょうか。いや、違いますか。まだこの全体の意見の中で変わる可能性もあるということで。

市教委　　まだ正式な候補名は挙がってません。きちっとおまとめいただいて、提案していただけますか。

推進委員　　その前にちょっとお話させてもらっていいですか。お話を前回と今回お聞きしながら、実際に情熱でやる部分と、それから実際具体的に忙しい部分と整理してみました。学校だと現在時間外勤務縮小、多忙化解消ということで、県から国から一斉になって、皆さん努力してくださいという学校の方に指示、伝達が来ていると思います。それに基づいて各学校はカリキュラムを変えたり、いろんなやり方をしたり、一中さんは教科担任制にしてみたり、いろんなことでこの学校の多忙化を解消していこうと努力してらっしゃいます。それと合わせて、部活移行が始まってきました。その部活移行も、通りでよく見るんですが、子どもたちが行き来しながら部活の会場へ行っている子たちがいますが、非常に危ないなと思う部分。その辺あたりも学校の方で気をつけるんだぞってというような体制作りを考えたり、本当に熊が出たりして危ない時は具体的に職員が動いたりってというような忙しさがあるなと思っています。それで、これはネットや新聞でしか聞いたことではないんですけども、ちょうど統合の頃に村上中等教育学校と村上高校が1つになる。そういう状況も来ている中で、いろんなことをこれから学校は備えたりしていかなければならない。その段階で統合の準備、閉校の準備、それもきちんとやっていかなければならないという多忙感、これは本当にあるかと思っています。また、PTAの皆さんも、ご自分のお仕事と子育てと、それから今来ていてご協力願っているそういう形の仕事をいっぱいやらなきゃいけないというようなことで、非常に多忙であるなど。私も教員でしたので、1番の願いは、先程から出ている、子どもたちが幸せに安心して学校へ登校し、思い切って自分の活動をすることがまず前提だと思いますので、そのためには先生方が寄り添って、そしてきちんとした授業したり、生徒指導の対応をしたりしていく必要があるのかなど。だから、決して我々も先生方も忙しくなるとはいけないというふうに思います。忙しくなったら子ども荒れます。学校来なくなる子もいます。だから、それを絶対解消しながら、いい統合をしていく必要があるのかなどと思っています。だから、今出ている校歌や校章や、これらについては、まず校名が決まったら、それからそのまま使えるものもあるかもしれない、ちょっと直さなきゃいけないものがあるかもしれない、全部直さなきゃいけないものもあるかもしれない、そんなことはまず学校名を決めて、そして次へステップとして進める必要があるのかなというふうに思うんですが、その前提で皆さんにもうちょっと話し合いしていければありがたいなと思います。

委員長　　ありがとうございます。ではちょっと整理したいと思います。今の皆さんの意見を聞くと、村上第一中学校か村上中学校の意見は出てくるんですが、村上東中学校が良いという意見の方がいないような感じがするんですが、村上東中学校が良いという方はいらっしゃいますでしょうか。いないですかね。となると、候補は村上第一中学校か村上中学校、または違う名前…2つの候補でよろしいですか。皆さん、どうでしょう。

市教委 新しい校名です。それ以外の候補があるんだったらお出しください。

委員長 ないでよろしいでしょうか。候補としては村上第一中学校か村上中学校、2つの候補で良いか、賛成の方は挙手を願います。（全員）

委員長 全員賛成ということなので、候補は決まりました。

推進委員 先程お話いただいたところに補足させてください。常日頃からご指導、また見ていただき本当にありがとうございます。学校が忙しいという話をさせていただきました。また、統合について何とかなるんじゃないかというふうなお話もご意見もいただきました。その中で、実際のうちの今の現状、簡単ではありますがお伝えいたします。超過勤務等々、ちょっとお恥ずかしい話になるんですけれども、ご存知かもしれませんが、とても学力、すごく頑張ってる子もいれば、なかなかこう指導に乗らず、乗れず苦しんで、ちょっと自分の我を通してしまったりわーって言ってしまったり、先生方とぶつかったり、親とぶつかったり、そういうふうな子も当然おります。今、生徒指導、非常にちょっと職員もかなり疲れておまして、昨日、本日と明日と定期テストなんですけれども、昨日ですね、夕方急に生徒指導が入ったと学年部が動きました。保護者、またその該当生徒を呼んで、8時半頃まで話をして指導して、また関わった生徒に電話連絡をして、謝罪をして、確認をして動いておりました。テストの前日ですので、本来であればテストの作成が残ってる人、準備残ってる人いたわけなんですけれども、8時半までそれをしてました。私もそこにおりました。それから、テストがまだ不十分で未完成だっという先生はそれから残ってテストを作っていたり、印刷が残っている先生は印刷をされてから帰りました。私も、私が残っていたらあまりプレッシャーにもなるかなと思って8時半過ぎには退勤したんですけれども、何時まで残っていたか。システムではすぐ分かるんですけれども、正直昨日は本当申し訳なかったなと思って帰宅をしました。その中で当校、本当に8時過ぎぐらいまで生徒指導が家庭訪問するっていうのがざらにある今の生徒の状況であります。その中で、じゃあそういうふうな校歌、ちょっと作る、仕事少しやる、8時半からプラスでやるっていうふうなことを来年、再来年しなければいけないというふうなことで考えていかなきゃいけないということになります。多分実際にそうなります。実際に生徒指導が。残念ながら今は今ちょっと元気な子が増えつつあります。ここ数年はちょっと落ち着いてたんですけれども、この1年ちょっと元気な子が出てきました。そういった中で、ただ、学校としては、その子たちは当然可愛いです。対応しなければいけないです。対応します。保護者、大事です。対応します。その中で、それと同時に統合の事務仕事を進めるの、多分そんな簡単なことではないかなということ、先程おっしゃった、可能な限り子どもたちに時間を割いてほしいというご意見、本当にありがたい限りです。先程から本当に平等っていうふうな言葉が、本当に耳障りのいい言葉がすごく飛んでるんですけれども、もう一度言いますが、村上第一中学校、名前と校舎という話に、どっちが重いとかっていう話がありましたけれども、逆に言うと、村上第一中学校は何が

残りますでしょうか。そこが多分一切取り立たされないまま、平等という言葉、新しいんだからってということ。だけど東中は残る、校舎も残ると。場所もいろいろ残る中で、一中はゆくゆくは、何年後か分かりませんが取り壊されたりっていうふうなところになるんじゃないかなとは思いますが。それは市の方で決めてくだとは思いますが。そういった中で、場所もない、名前も残らない、一中の子たちが残るものってなんだろうなって。これ残りますよってここに書かれるのであれば、私らもじゃあ一中としてはこれですねって子どもたちにも保護者にも胸を張っているんですけども、平等という名で一中には何も残ってないところ、何か一中残りますよって示していただけるといいのかなと思います。

副委員長　　今2つの候補に絞られていく中でってところで、先般の最後にその名前を選んだ理由っていう部分をきちっとつけ加えて説明をしなければいけないって部分で、今2つの候補に絞られた中で、要はつけられる理由って後付けの理由だけしかないんだらうなっていうふうに私の中では思っています。私が考える部分の第一、昔、村上中学校からなぜ第一中学校になったっていう経緯、これ私分かりませんが、ただ、この第一の名称のものとしては、村上で1番の中学校になるんだってというような位置付け、理由が1つつけられるかと思えます。それでもう1つ、いろんなところに第一中学校っていう学校があります。市立、町立、村立第一中学校。インターネットで調べますと、あらゆる部分で第一中学校という部分がありますけども、村上第一中学校で検索しますと、村上第一中学校は唯一無二、ここ村上しかありません。ここしか検索ができませんでした。仮に村上東中学校を検索した場合、今、日本には村上東中学校が2つ存在します。ここ村上市の村上東中学校と、千葉県八千代市というところにも村上東中学校が存在いたします。こうなると唯一無二のものではないと。それで、村上第一中学校という学校は、先程私が理由をつけるとすれば、1番の学校になるんだ。そして、唯一無二の名称であるんだってところが、これ2つ理由になります。村上中学校がどうかということになりますけども、1番の理由、村上第一中学校、村上東中学校、この村上という共通項を取って村上中学校という名称にした。これは恐らく対等だよっていう部分では非常に理由が立つ理由だと私は思います。もう1つ、村上中学校、これもインターネットで検索をかけますと、ヒットするところはどこにもありません。唯一無二の校名になります。私が今考える理由としては、今挙げさせていただいた2点ずつの部分の内容ではないかなと思いますけども、あとその他に、実際に子どもたちに夢を持ってもらえるような学校の名前、名称、考えていくっていう部分に関しては、これ恐らく時間がかかりかかると思っています。先般もこの中で議論をするといった決定事項の部分であれば、そういった理由を付して決定すべきかなということ、皆さんに提案を申し上げたいと思います。

推進委員　　一中と村上中で比べるとってというような今の話題がそこ行ってますので、今の話もすごく感動的に聞いておりましたけれども。私自身は村上第一中学校のいい部分ってというのは新しい感覚で受け入れられるんだらうなっていうのも、年齢をいろいろ調べたんですね。そうすると村上中学校を体感的に知っているのは、私が第1回

卒業生ですので、この辺り 70 歳前後から上の人たちは村上中学校大好き人間は多分たくさんいると思います。逆に村上第一中学校は今の 40 代のちょうどお父さんお母さんになっている人たちが第一中学校を受け入れてくれる感覚を持ってらっしゃるかなというふうに思っていますので、もし村上中学校でやった場合には、かなり若い子どもたちがよく言うんですが、校歌古いとか、何か歌詞よくわかんないとか言うんですけれども、そういうあたりにてこ入れをかなりしていく必要があるんだなというふうに私ちょっとさっき気づいたんです。第一中学校の校歌は先程出していたんですが、非常にどちらの、東中の地域にも一中の地域にもあってるという部分もあるし、もし多少歌詞を変えて作った方に了解を得られれば、その形で校歌動くのかなというふうに思いました。ですから、予算的な部分でも村上市に貢献し、そしていい統合を実現できるのかなというふうに思っています。

推進委員 その新しい校名なんですけども、今どちらかという私たちの年代とか皆さん方の年代でいろいろな議論してるわけなんですけども、実際これからあがっていく子どもたち、それからそこに関わる保護者の皆さん方は、その校名ということに対してどんな思いがあるのかなということをちょっと今頭の中に浮かんできました。

委員長 ありがとうございます。今のところ 2 つの意見が、第一中学校にするか村上中学校にするかっていうことで意見が 2 つなってると思うんですが、どうしますか。これでもう挙手で決めますか。挙手が嫌であれば投票にするか。全員一言ずつ、まづ喋ってない方一言ずついただきたいと思います。

推進委員 温故知新っていう言葉あると思うんですけど、やっぱり私たちがいるのはそういう歴史があって、名前とか、こうやって一中があって、村上中学校があって、一中ができて、東中ができたんだっていう、そういうことを今日すごく学べて、この会議でいいなと思ってるんですけど、やっぱり新しくこれから子どもたちって未来に向かって育っていくっていうことを応援していきたいって私はやっぱり思うので、現場の校長先生、教頭先生の本当のその子どもたちを見ての現場からの意見が結構重要なのかなって思って聞いていまして。私は一中の名前を残して東中の学校を使うんだからっていう、そういう心の面を育てられるような感じで進めていってくださればいいなというふうに、ちょっと金銭面とかそういった労力とかの面からいっても、そっち推しでいきたいなという意見です。

推進委員 私は朝日村出身なんで、第一のことも東中のこともあんまりそういう意味では異議はないんですけど、今話聞いてますと校名を決めないといけないということなんで、先生方の話も分かりますがそれは 1 つの先生方の働き方の話であって、校名とまた別なんで、私の校名はさっきも言ったように、各旧市町村ですか、各々、荒川、神林、朝日、山北とやってるんで、私はこの際村上で統一していきたい、その方がいいと考えております。

市教委　　すみません。先程から神林っていう言葉出ておりますけれども、岩船中と神林中の校名はまだ決まっておりませんので、神林中学校になるということは全くございませんので。

推進委員　事務的なところで、先程投票、挙手か投票かだったんですけど、確か前回、無記名投票でっていうふうなことで話が出てたかと思うので、確かそうだったと思います。ご確認ください。

委員長　　それでは無記名投票でよろしいですか。もう時間も押してきてますし。

市教委　　もう少し話し合っただけませんか。投票はすぐできると。

推進委員　　ちょっと私の方で感じたのはですね、やっぱり1番フェアなのは、私個人的には村上中学校かなと思っております。ただ、先生方おっしゃるように、労力ですか、あと経費、この辺のボリュームがちょっと私の方ではちょっと想像つかないので、一概にも村上中とは言えないのかなっていうのが個人的な意見であります。

推進委員　　私もやっぱり労力だったり金銭面だったりっていう部分がかかるのであれば、子どもたちに直接関わる部分にお金をかけるべきではないかなとは思っております。あと一中の子どもたちですね、東中に行くということになると、やっぱり通学方法だったり通学時間だったりっていうのも変わってきますし、それに伴って起きる時間だったりとかご飯の時間だったりとかっていうのも変わってきます。保護者としての意見ですけども、保護者もそれに伴って朝の時間が変わったりとか、仕事関係ちょっと調節しなきゃっていう部分もありますので、できれば変わらない部分あるのであればそれに越したことはないかなと思っております。

推進委員　　先程おっしゃってくれたのは私もすごく、学校内のことはちょっと、本当に先生方の苦労とか分からないこと多いんで、村上中学校がいいかなと思うんですけど、それに関わる本当に労力とか金銭面とかを考えるとどうかなと思うんですけど、新しい校名で、子どもたちが同じ気持ちと一緒に学校を作っていけるのもいいかなと思います。

推進委員　　私も同じで、時間や労力やお金は絶対かけたくないとは思ってます。思ってますけれども、やっぱり村上にある、村上小学校もあって村上高校もあるのであれば、村上中学校がいいのではないかと私は思います。これから一中に何が残るかっておっしゃったんですけども、もし体操着とか制服の関係で柔軟な計画を立てていけるのであれば、そちらにしてもらいたいなと思ってます。

推進委員　　私はちょっといくじがないなって思ってて。全く関係ない話なんですけど、実は校名もアンケートにしたらいいんじゃないかと私はずっと強く思っていて、市民の

皆さんに。なぜかという、地域に応援される統合になってほしいな、そしてこの会議もなんかワクワクしながら来る会議がいいなって思ってたんですけど、ちょっと実際はなかなかそういう感じにはならないんですけども。なぜそう思ったかという、私が住んでいる地区で回覧板でアンケート回ってきた時に、自分もこの地域の1人なんだなって。この統合に携われる自分がすごく嬉しくて。アンケート、手を挙げた時に私も挙げたかったんですけど、ちょっとなんかそういう感情があって。本来ならお金とか労力とかも考えなくちゃいけないんですけども、なんか地域みんなに応援される統合でいいなって、すごくそれはずっと思っています。実は神林と平林統合の時も統合経験あって、あの時もやっぱりいろいろ先生方ぶつかったけれども、新しい学校を作るために生徒が不応、不登校にならないようにって、こうみんなして一生懸命やったのがすごく印象に残っているので、今回もそんな統合になればいいなと強く思っています。

推進委員　こちらに参考で村上中学校校歌ってありますけど、そもそも例えばですけど、村上中学校という校名になった場合に、この校歌っていうのは実際に使えるんでしょうか。

市教委　前回も校歌の話の中で著作権の話も出たかと思います。一中さんの校歌でもう50年以上経ってるということで、この村上中学校の校歌はもちろんそれ以上ということで、実際新しい学校の校歌として使えるかどうかっていうのは、確実に使えますとは言いきれないところはあるんですけども、この校歌を使えるとなった時に楽譜とかそういったものも今時点でちょっと見つかっていないというのものもありますから、そこら辺からの話になってくるかなというところです。

推進委員　最初のところで、ここの会で今は校名をどうかっていう話ということでしたよね。校名が決まってしまってから、じゃあ校歌はどうする、それから教育目標はどうする、そういうことになっていくんじゃないか。それを要するに子どもがどうのこうのとか、お金がないとかあるとか、そっちの話をしていくと、校名をどうかっていう話よりこういうデメリットが出ますよみたいになっちゃうので、まずは校名を。こうして、例えば一中となれば、じゃあ東中の子どもたちのケアをどうするかとかね、東中の子どもたちに新しい校歌をやる時にどうするかって、そういうことをこれから考えていけばいいわけでしょ。例えば村上中学校となれば、じゃあ新しい校歌になるのかどうなのかってのはその次の問題ですよ。先程も言いましたが、私4月に行って校歌、それから校章も全部保護者と子どもたちにこの地域で印象的な言葉とか印象的なものを全部出して、校章もみんな子どもたちにアイデアを出させました。その中で作っていったんですね。それで4月に赴任して、入学式も始業式も校章も校歌もなしです。ただ、11月の開校式に向けてなんとか作り上げようよって、2学期の始業式にも校歌なし。だけど、さあ3年生が卒業する時には校歌を作ろうぜって言って、そこまで皆さんで作ってたわけですね。それ大変だって言うんだったら、じゃあ教育長さんをお願いしてどなたか有名な方に作ってもら

ったらどうですかとかね。第三者に任せる、それも後の話だと思うんです。まずはどちらの校名にするか。先程の村上第一中学校だったら村上で唯一無二とか、そういう意見の方が大事なんじゃないですか。それでどどちらかに決まったら、さあどうするっていうのが我々の会議じゃないんでしょうか。推進していく、その校名に向けて推進していけばいいわけでしょ。それを今からこっちにするとこういうメリットがある、こっちにするとこのデメリットなんて言っていると、ちょっと校名を決めるのとは違ってくるんじゃないかなっていうふうに思うんですが。

推進委員 確認しておきたいのはですね、校舎をどっちにするんだという時に、村上第一中学校は校舎を選べなかったんです。21億円かかるからここには立て直せませんよという話だったんです。そこを忘れてしまうと全て、全部合わせるのが平等なんだみたいな話になってくるんですけど、本来であれば村上の中心地である村上第一中学校の場所に建て替えるっていうのが、本来の、村上高校も近いですし、駅も近いですから当然なんでしょうけども。ただ、村上市の事情もあって、校舎はどうしてもそうだとしたことだったので、100歩譲ってこういう意見を言ったとて意味もないなと思って言わなかっただけの話で、それを前提にしてやっぱり考えていただかないと、校名だけをということにはならないかなと思ってます。

推進委員 今のお話聞きながら、この会の趣旨の中に、校章、校歌、校旗等について話題にしていくと、そして決めていくっていう項目がありましたけども、次回の段階でそれが具体的になっていくのかなということと、なった学校によってそれがもうほとんど変える必要がないとか変える必要があるとか、そういうようなことが出てくるかと思いますので、次回の段階でそういうのは進めてもらえればありがたいと思いますし。この前、広報にあさひ小学校の校章を公募しますっていう記事が載ってたんですね。ということは、何か暗礁に乗り上げた時は、そのように教育委員会でご協力いただけるかどうかというなこともできれば教えていただけるとありがたいです。

市教委 おっしゃるとおりです。校歌にしる校章デザインにしても、やはり校名がないことには組み立てられないということで、この統合推進委員会ではまず校名を決定していただくと。それで校名が決まり次第、その次の校歌だったり校章だったりということで移行していきます。あさひ小学校につきましては先回も事情お話したんですけども、第1回の委員会で校名が決まりました、その後、校歌をどうする、校章をどうするということであり、やはり委員の皆さんに協議いただいて、校章についてはデザインを公募するというような公募に繋がってるということになります。ですのでこの委員会も、校名が決まりましたらその次は校歌どうしましょう、校章デザインどうしましょうという話に入っていきます。

委員長        ありがとうございます。時間もだいぶ押してきましたが、ここで、持ち帰って次回に決めたいという人、それともここで今日決めちゃいたいという人、どちらかかなとは思いますが。採決を取ってもよろしいでしょうか。

市教委        こちらの不手際もあったんですけれども、今回1名委員の方欠席されていて、基本的には委任状をいただくという前提だったんですけれども、ちょっと行き違いでその方の委任状がいただけていない状態となっております。今採決いただくとすると、今ちょうど委員長、副委員長入れても除いても各校半々の人数ということで、結果は実際決を取ってみないと分からないわけですけども、そういう事情、状況であるということでお話をさせていただきました。

市教委        先程、岩船中、神林中、今あちらの方も相談してるところですけども、岩船中になるかもしれません。神林中になるかもしれません。新しい校名になるかもしれません。もしかして村上中学校になる可能性だってあるかもしれません。今公募してますので、その中からいくつかの候補をこの推進委員の皆さんが話し合って決定されるんだと思います。だから、岩船中がだめだとか、神林中がだめだとか、そういう選択肢は向こうもってないと思います。だから今、村上第一中学校という候補と新たな村上中学校っていう候補名が出てるわけですけども、私が前回の最後にお話したのは、今回の小川小学校と朝日みどり小学校の統合でも学校設置条例の改正をしなければならなかったんです。最終的に議会が認めてくれなければ成立しません。そして、議会に議案を出した結果、朝日みどり小の校舎を使って、校名はひらがなで村上市立あさひ小学校にするという条例改正をお願いしたら、反対された方が、ちょっと人数自信ありませんけれども、4、5名おられました。反対討論も出されました。なので、ここでの決定があった場合、私たち議会で事情を説明しないとだめなんですね。だから、責任あるご判断をしていただき、理由付けをしていただきたいんです。そういう意味で、一生懸命真剣にご討論いただきたいなという願いでした。

副委員長     今の議会の反対討論の部分なんですけども、校名についての反対討論というよりは統合に関しての反対討論でしたよね。むやみに子どもたちのところを統合するのではなくて、最後まで市は見るべきだという部分で。

市教委        だから、この中心部の学校の統合となると、なおさら議員さんたちも、それから市民の皆さんも思い入れがあると思うんです。なので、村上中学校になれば多くの方は反対はされないと思います。市民感情として、新たな新しい学校を作るんだなど。でも、村上第一中学校と私たちが選択した場合、本当に説明責任が必要になってくると思います。だから、その部分、よく話し合っていたいただきたいな、最終的な決断をしていただきたいなと願っております。

委員長        ということは、その根拠を決めろということですかね。名前どちらを選択するにしても。

市教委        できれば僅差で決まったとかじゃなく、この委員会の総意でこうなったってしていただければ1番ありがたいですが。

委員長        この意見聞いて、なんか総意で決まらなそうな気がするんですが。統合を決めたのはやっぱり村上市ですよ。市でこういう統合しようっていうふうに決めたわけじゃないですか。それでこちらは委員に選ばれてきてるわけですけど、だから、その根拠を考えろっていうのは、ちょっとなんか無責任じゃないのかなっていう気はします。先生方の負担もこのぐらいあるんだよっていうか、説明もないし、やっぱりその辺の判断材料が少ないんじゃないかなっていうふうにちょっと感じてます。なので、ここに来たからって急に決めろ、根拠考えろっていうのはな、なんかちょっと、なんかなっていうのがちょっと感じるんですけど。やっぱり市で決めたんだつたら、市の人と一緒に、この委員の人たちとみんな、予算はこれくらいあるからするとか、いや予算ないのでどっちかの校名使わなきゃいけませんとか、やっぱりその辺の情報もないので、市議会に納得する理由を考えてくださいっていうのはなかなかだと、大変なことなのかなってちょっと個人的には思ってるんですが。

副委員長     なかなかもって校名に理由をつけろっていう部分に関してはですね、非常にこれは難しい。先程も申し上げたとおり、後付けになってしまいがちな部分があります。ここの中で、第1回の推進委員会の際に、この中で決める、アンケートによらずにというふうに決めましたので、ここは皆さんで腹をくくれないのかなっていうふうに私は考えています。いろいろ話は出てきましたけども、今の学校の統合関係、先程村校と中等教育学校っていうところも話は出てきましたけども、来年度、豊栄高校と新潟北高校が統合して、碧高等学校という学校ができます。その中でオープンスクールを見させていただいたんですけども、また、単位制の学校ということで、子どもたちを主体においた教育方針で物事を進めていくっていうような高校になります。当然、高校ですので義務教育ではないんですけども、学校のそういった校則であるとか、そういったところも子どもたちが関われる可能性があるっていうような学校なんですよ。なので、我々もここで決めなければいけないっていう部分についてなんですけども、ぜひですね、その理想論の中に子どもたちが自ら決断して自ら作り上げていける、そういう学校を目指してほしい、そういう気持ちをやっぱり込めたいなというふうに思っています。

推進委員     議会の説明っていうところでですね、大変ご苦労される部分ではあるんですけども、私どもの意見ももっとしっかり入れて。それで今日は残念ながら1人の方の委任状が得られないかったということで、採決までには持っていきませんが、やっぱり子どもたちの未来を見据えて、これから我々でもう一度議論を次回また重ねてみたいっていうのが私の思いであります。その中で、その決めた学校に対す

る思いっていう部分をですね、込めた採決だというところで、その提言を残して決定できればなというふうに私は思っております。

推進委員 採決できないですね。

市教委 ここで可能性として半々になった時に、じゃあその後どうするんだっていう話にもなります。本当にこちらの不手際で申し訳なかったんですけども。次回、それ程、今1か月ちょっと第1回から期間空いてしまったんですけども、もう少し日にち狭めた中で、皆さんぜひ参加できる日程を調整して、それでご都合により欠席の方については再度必ず委任状をいただくという形で、皆さんに候補が2校にまでなる活発な議論をいただいたわけですので、次回決定させていただくということで認識していただければなと考えております。

推進委員 このままの流れで多分次回というふうなところになるのかなと思うんですけども、それであればぜひ、先程申し上げました一中には何が残るのかをぜひ出していただいた上で、選択をできる状態であるとありがたいです。それを結局、次回、例えば委任ってなった時に、その質問に回答がないままに、じゃあ提出っていうのが、私はちょっとどうなのかなっていうふうに思いますので、それを持ってして、それでも例えば村上、いやこれが一中に残るから村上中だってなんか説明した上で村上中を選択するっていうんだったらそれは1つだと思いますし、それがいない状態で村上中だって言われると、正直ちょっとそれは感情的にはちょっと辛いものがあるかなと思うので、次回の流れになりそうなんですけども、そこをぜひ提示していただきたいなと思います。

市教委 確認なんですけども、今のは次回の決定までにこういうことが一中さんの方に何か残りますっていうことをこちらから提示した上で次回にの臨んでいただくっていう意味なのか、そこちょっと確認なんですけど。

委員長 ただ、一中だけになっちゃうと、これ、少なくともフェアじゃなくなるのかなっていうところもあるんですけども。やっぱりそう皆さん考えて、次回採決だけでいいような気はしますけど。

推進委員 私がお伝えしたのは、先程それはどうなんでしょうかって提案させていただいたんですが、それに対する回答というか、それが一切ないままに進んで、お話が進んでいったので、実際先ほど提案させていただきました。それに対する回答は多分どなたからも得られてない状態です。しっかり思いを伝えていただいて、練っていただいてっていうふうな話があったかと思います。ですので、その回答をいただいた上で、ただ、先程言いました、私も絶対に村上中学校はだめだなんていうふうなことは一切、そういうふうな短絡的なものをするつもりはございません。ただ、一中の子どもたちの、やっぱりこう考えた時、一中の方なんか、思いもやっぱり3年もいると出てくるので、そうなった時に、じゃあ一中に何残るかなっていうふうな

ところをご回答いただいてからの方が納得いくんじゃないかなと。先程の話、一中は校舎を選ぶことできなかった、本当に平等だっていうんだったら、駅前に新しいのを建てることもできると思います。そういう、先程もありましたが、おつきなところっていうふうなところになるのかなと思います。先程ありました、これからだよっていうことで校舎決めて、次、校名決めてというふうな話ですので、ということであります。当然、例えば行事だったり制服だったりとか、そういうふうなものを1つ1つ決めていくと思います。

推進委員 校名を決めることと残すものが何かということ、ちょっと話が噛み合わないのではないかなというふうに思います。

委員長 であれば次回は校名だけ。

市教委 おっしゃられた意味はよく分かりました。ただ、その前にお話もさせていただきましたが、どうしてもこうセットで考えるというよりは、1つ1つ進めていくというか、今のお話ですと次回になってしまいますけども、校名を決定していただくと。ただ、そこに他の要素、校歌ですとか校章ですとかが、なんて言うんでしょう、入り込ませる確約もできないものですから、あくまで今こう皆さんに2回議論いただいて、いろんな方の意見も皆さんお知りになられたかと思います。本当にお立場お立場でいろいろな考え方もありますし、私も皆さんの意見聞かせていただきながら、本当に皆さんおっしゃるとおりだなと思いながら聞いております。そんな中で、この議論を踏まえた上でご判断いただく、他のことをどうするとか、そういうことを一旦こう、それはその、それ以降の話になりますので、あくまで今までの議論の積み重ねの中で判断していただくということをお願いできればと思います。

推進委員 今日、多分ここにいらっしゃる委員の皆様は校名決めるつもりで来たんだと思うんです。それで、もう投票して決めるって言うんだったら決めるでいいと思うんですけど、大変不手際です。休んでる方の委任状もついていたはずなのに、それを持って来てないって言うことが、もうこの場で決めるつもりはないって言う前提ですよ。何のためにこの会議を開いてるのか、私は大変疑問でなりません。皆様のご意見も大変参考になりましたけども、結局今日は決められなかったってことですよ、会議としては。何らかの進展はあったかもしれませんが、決められないってことなので、次は絶対こういうことのないようにしていただきたいと思います。

推進委員 それでお願い事なんですけど、もう一度今回いらっしゃる皆さんに、次回はこれとこれについて考えてきてくれと、そしてこのことについてっていう共通理解をして次の会迎えないと、聞いてないよみたいになってしまいますので、その辺ちょっと具体的に見てもらえるとありがたいです。もう1つは、ちょっと疎くて申し訳ないんですが、議会に提案する場合は、議会提出提案文書っていうものを委員会さんの方で作って、そしてそれを提案するんでしょうか。それとも、結果を書いて、後

は教育長さんの方からこういう趣旨で決まりましたっていう報告をして決を取っていただくのでしょうか。

市教委 議会に上程するのは新しい校名と所在地です。それだけです。それで、村上中学校という新しい学校を作ればいいんじゃないかというお考え、それが両校にとってより生徒のため、地域のために望ましいんじゃないかというお考えと、それから、委員が以前からも言われてた、その校舎に関する選択肢がもう一中側にはなかった、それから、別な委員も言われましたけれども、一中の子どもたちの生活ががらっと変わるんだと。それに対する保障といえは変ですけども、そういう一中の生徒が新たに背負う、そういうことに対する苦労のようなもの、大変さを東中区の方たちはどう考えるんだと。そういうことをもう1回話し合っ、その上で結果出していなければいいんじゃないかなと思いますけどね。新しい学校を作るっていうのは、それは思いは分かります。分かるけれども、一中側の気持ちをどう受け止めるのかということにお答えしない限り、難しいんじゃないかなと思います。

推進委員 ありがとうございます。そのとおりです。

市教委 いや、どっちの味方してるわけではありませんよ。

委員長 それじゃ、今回はとりあえずその校名の投票でよろしいんですかね。それやって終わりのような感じですか。

推進委員 ちょっとそこ、はっきりさせてください。これから、村上第一中学校か、村上中学校2者択一なのか、それとも村上第一中学校、村上中学校、それか第3の学校か。

推進委員 それは決まったんじゃないでしょうかね。

推進委員 2者択一なんですね。そこだけ確認させてもらいました。はい、分かりました。

委員長 じゃ次回、2者択一で決めるということよろしいでしょうか。

市教委 でも、その他に、それがすんなり決まったら、別の案件についてもお諮りさせていただかなければならないことたくさんありますので、一刻も早く校名は決定していただきたいと思います。

委員長 では次回、校名の決定の投票やるということで進めていきたいと思います。

## (2) その他

委員長 続きまして、最後2、その他となりますが、今までのことを含めて何かございますでしょうか。事務局の方は何かございますか。

市教委 特にございません。

推進委員　　すごい変なあれですけど、開始時間を早めることはできるんでしょうか。

委員長　　皆さん、どうでしょうか。皆さん次第だと思うんですが、

市教委　　よそのところは6時半から始めてるところもあります。

委員長　　異論なければどうですか、6時半にしますか。はい。では次回6時半スタートで。

市教委　　日程は未定ですけども、時間帯は6時半から開始とさせていただき、そうすると8時ぐらいまでということで設定させていただきます。

市教委　　本当に委任状の件については大変申し訳ありませんでした。

委員長　　日程は早めの方がいいと思います。なんかこれで1か月遅れちゃうような感じだと思うので。それでは本日の議題については以上となります。大変ありがとうございました。事務局にお返しします。

市教委　　委員長、副委員長、大変ありがとうございました。それでは閉会の挨拶を副委員長よりお願いいたします。

**(閉会)**

**(副委員長挨拶)**